

北島町予算決算特別委員会 勝浦町議会視察

議会だより
北島町議会



九月十八日、北島町予算決算特別委員会を開催

コロナ対策からごみ問題まで

令和元年度一般・特別会計の決算額は、約百二十一億三千二百九十万円、実質収支額は、約五億二千七百五万円の黒字、監査委員の審査意見書に基づき、多岐にわたる決算書類・資料について慎重な審議を行い、A四、十一頁にまとめて委員長報告を行いました。一部を紹介します。

第27号
発行会
北島町議会
集編
広報
特別委員会

汚水処理普及率五十七・五%

新聞報道による北島町の汚水処理普及率は五十七・五%となっているが、一期工事が完了すると何%になるのか?

担当課 新聞報道の普及率は、

現在污水管渠が整備されている箇所と合併浄化槽の整備済みの合計になると思う。一期工事の完了後については調査する。

まちみらい課 監査委員の指摘事項

空き家老朽化危険度D・Eランク十三件は、熱心に実行された結果、四件になった。さらな

資料作成や議会運営を参考に!

今回は決算の委員会運営や、主要な施策の結果・実績報告書を参考にするために視察を行いました。

勝浦町は、平成二十五年から通年の会期制を導入しておらず、本議会主義で議会運営を行っています。予算や決算は、担

当者からも詳細な説明を聞くことができるように、また議員・執行部とも質問・意見が出やすいのではないか、特別委員会

の設置がよいのでは、という意見があり、本議会を廃止し、本議会主義で議会運営を行っています。その時の説

明資料を拝見すると分かりやすく、必要な情報が明記されおり、審議が深くなっていることが理解できました。必要な資料は追加要望するということも聞いていました。答弁や

資料の提出ができるな

いと委員長が言われたことが、実際に行われば議事を進めなければなりません。今回も確認す

徳島県は糖尿病死亡率ワーストになっている。北島町も数値は高い。その対策はどうか?

北島町の糖尿病対策

トになっている。北島町も数値は高い。その対策はどうか?

文責・予算決算特別委員会
委員長 増谷 詩通

る努力を。また、利用可能なAランク物件は百件余りある。議会モニターから、徳島インディゴソックスの選手の住まいに無償提供してはとの提案がある。

担当課 糖尿病患者数は少し減少している。

通学路の安全対策



三条「議会は町民の信託を受け活動し、町民主権を基礎とする町民の代表機関であることを十分自覚し、公平公正な行政と透明性を目指し、開かれ基づいて開催されています。」に

化予防懇話会を設け、年一回講演会を開催し透析患者を減らす取組をしている。
成果はどうか?

担当課 糖尿病患者数は少し減少している。

美馬友子

コロナ禍の中での意見交換会

議会広報のご意見



コロナ対策 アクリル板

◎コロナ禍で中止ではなく、現代社会に適応したツールで、住民との新たな繋がり方を考えて欲しいです。

モニターの意見交換会の実施も急務だと思います。

(回答) コロナ禍の中、いかに安全に意見交換できるかを模索してまいります。

◎現在は傍聴も自粛の状況であります。が傍聴できるよう感染対策を考慮して欲しいです。

今後リモート傍聴(ズーム等)など取り入れてほしいです。

(回答) 傍聴に関する感染対策は、再度検討いたします。

働き方改革やコロナ禍の中で、皆さんの生活スタイルや、議会の在り方も変わってきておりま

す。

現在、WEB会議等も検討しております。また、議場の様子は庁舎一階のテレビモニターでリアルタイムに見ることができます。

議会とは?

◎厳格に行なわれている地方議会の傍聴は有意義でしたが、運営が儀式的に思われました。すでに決まっていることを承認するだけで淡々としている感じました。

(回答) 議場は、議案を議決する場になります。議案内容については、委員会で詳細に質疑・協議が行われております。

(回答) 委員会は資料等がなく理解しにくいです。

(回答) 委員会での資料は、議会と理事者における案件の審議内容となっています。

(回答) 予算決算特別委員会では、前年度の執行状況を見据え、次年度の予算編成に資する質疑応答をして欲しいです。

(回答) 監査委員の意見もふまえ、予算決算状況をしっかりと検証し、次の展開が図れる議論ができるようさらに努めてまいります。

(回答) 町政の重要な施策の目的性や企画性の確認、進捗状況についての活発な質疑応答が少なく、議会は、町政を住民にアピールする場であるはずが、充分に活かされていません。

(回答) 議会の進行の仕方を分かりやすくまとめた資料が欲しいです。

(回答) 議会の進行等をまとめた資料をお渡しするよう考えて



予算決算常任委員会

◎傍聴してみて、議員一人が何個まで質問の数があるのか、分かりませんでした。

(回答) 一般質問は、質問・ 답변を併せて一人二時間以内とする制限があります。

質問項目・回数には制限があります。

◎検討するという答弁は、次的一般質問で進捗を教えて欲しいです。

(回答) 理事者の「検討する」との答弁は、毎年十二月末現在の進捗状況を議会に提出されおり、質問者はそれを検証して、議会活動に生かしています。その内容によって再度質問することもあります。

(回答) 理事者の質問内容の中では、根拠が主觀的で抽象的に感じたものがありました。数字が示されていても、何らかと対比させるなどの工夫がなく、理解しづらいところがありました。

(回答) 質問する側の努力として質問内容の充実のために、定期的に有識者を招いての研修や、先進事例の研修のため視察を実施しております。

一般質問について

議会モニター モニターから

町民会議



議会広報編集特別委員会

議会広報の編集

◎町民会議は、一回だけでなく
町長から返答が出たら、それに
対して再度集まり議論すべきだ
と思います。

その方が、提出した意見を生
かせると思います。できれば、
直接町長と話しどける機会があ
れば良いと思います。

◎広報作成状況がよく分かりま
した。紙媒体での発信とともに
他の発信方法も検討していく方
が良いと思います。

◎町民会議とは、議員が
皆さんの「生の声」をお聞きす
る場です。それにより、住民の
皆さまとともに政策提言をして
いきたいと考えます。

(回答) 現在の広報は紙媒体だけ
でなく、本町のホームページに
も掲載しております。町民の皆
さまに親しみやすく、分かりやす
い情報提供に努めてまいります。

議会傍聴

◎時間的に傍聴する時間は少な
かったのですが、議会運営を垣
間見えたのは貴重で勉強になり
ました。

(回答) 議会は多くの住民の皆
さんに参加していただき、議会
をより身近に感じていただくな
どに努めています。

(回答) 町民会議の目的は、議
会基本条例に基づいて実施され
る議会活動の一環であり、住民の
皆さんとの意見交換により政策
提言に繋げていくものであります。



(回答) 中学生議会（中学生と
の一般会議）は、今年で六回目
です。限られた時間内で生徒の
皆さんに、本町の歴史・環境・
生活実態等を知っていただき、
本町への「愛着」「郷土愛」を
持つて、将来本町を応援してい
ただこうと思い、開催しております。

◎モニター向けに、「議会とは」
「委員会とは」の基本的なこと
を学べる機会を設けて欲しいで
す。

(回答) 議会に関する基本的な
項目を学ぶための勉強会などを
検討してまいります。

中学生との一般会議

◎中学生議会を傍聴できて、参
考になりました。

学生にとって、議員と共に北
島町の生活向上について考
ることは、良い経験だったと思
います。もう少し深く討論でき
たら、より良かったです。

(回答) 中学生議会（中学生と
の一般会議）は、今年で六回目
です。限られた時間内で生徒の
皆さんに、本町の歴史・環境・
生活実態等を知っていただき、
本町への「愛着」「郷土愛」を
持つて、将来本町を応援してい
ただこうと思い、開催してい
ます。

◎モニター活用の点からは、質
問内容が事前に決まっているの
であれば、補助資料の配布など
があれば分かりやすいです。

(回答) 委員会での資料配布に
ついては、理事者とも協議し、
検討してまいります。



モニター活動

令和二年七月二十一日

◆コロナ禍における教育現場

「北島小学校・北島中学校」

参加者・天羽教育長、森本教育委員会事務局長、文教厚生常任委員全員

コロナ禍における新型コロナウイルス感染症対策を踏まえて、北島小学校と北島中学校に訪問し、各学校長と共に廊下より授業参観させていただきました。

まず、北島小学校では全教室に空調設備が整備されておりましたが、感染拡大防止対策のため、窓を開放して空気を入れ、各教室に消毒アルコールも設置されておりました。給食前には各クラス担任の先生が生徒の机を消毒し、飛沫感染防止のため各児童は前を向いて食べる、またトイレ掃除も学校職員が行っているとの説明を伺いました。感染拡大防止のための指標については、チェックシートをもつており、それを活用して徹底した管理を行つておりました。また、

学校再開にかけたガイドラインも独自に作成しており、それに則つて忠実に学校運営がなされておりました。



文教厚生常任委員会研修報告

令和二年七月二十日

◆WEB会議の実践

文教厚生常任委員会が、北島町議会において、ビデオ会議システム「ZOOM」を活用し、四国大学経営情報学部・学部長の本田利広教授と初めてWEB会議を開催しました。

「行政と地域住民との『協働』ご近所の底力」をテーマに講義を受講し、意見交換を致しました。具体的に「協働」とは地域住民と自治体職員が共同して自治体政府の役割を果たしていくことの意味を一言で表現するための造語で、住民と行政が相互の信頼



きたいと切に願いました。

学業や部活動の面において今は我慢を強いられることがあるかも知れませんが、輝かしい未来を見

据えて確かな学力と相手を思いやる豊かな心を育んではいいと願い有意義な学校訪問となりました。

編集後記
新型コロナウイルス感染症対策と経済振興が両輪であるように、議会としても、自粛をせざるを得ない状況でありながら、本来なすべき活動は積極的に地域の活動に参加・協力する。

・住民は、地域社会に关心を持ち、積極的に地域の活動に参加・協力する。

・市民活動団体は、持つている専門的知識やノウハウを町づくりに活用する。

・地域コミュニティは、助け合いの精神で自ら考え行動し、地域の課題を解決することが望ましい役割関係である。

・市民活動団体は、持つている専門的知識やノウハウを町づくりに活用する。

・議員からは、特に防災対策では共助が重要であるが、町内会加入率は低下の一途、また自主防災会組織の加入率も低いのが現状であり、今後、これらを増加させる取り組みをどのように推進していくべきか、との質問に関しては、住民が計画段階から参画することが最も重要であり、住民同士の価値観の共有や良好なコミュニケーションが図れるような環境づくりが大事であるとのことでした。

これから先日、一年間議会を傍聴しての意見を述べさせていただきました。私の意見が、どのくらいお役に立てたかは分からぬですが、それから先日、一年間議会を傍聴しての意見を言わせていただきました。私の意見が、どのくらいお役に立てたかは分からぬですが、

そこで暮らす住民が町づくりの主人公であり、課題解決に向けて一緒に考え、一緒に汗をかいて行動し、結果や成果を共に味わうことでお互いにプラスとなり、相乗効果が得られることを再確認できました。

文責・文教厚生常任委員会
委員長 佐々木紀子



議会モニター、一年経つて

北島町議会モニター 林 崎 隆

私が議会モニターに応募したのは、長年、小学校のPTA会長をさせていただいた時に、色々な町の会議に出席させていただ

いたり、知り合った議員の方々と話しかけていました。実際に傍聴してみると、様々な質問・答弁・再問。また中学

生との一般会議では、生徒会メンバーのしつかりした質問。また議員の方々と、真剣に北島町を良い町にしようと議論を交わしている所を見ることができて、また一つ北島町のことを知ることができました。

それから先日、一年間議会を傍聴しての意見を言わせていただきました。私の意見が、どのくらいお役に立てたかは分からぬですが、

現在、新型コロナウイルスの関係上、傍聴は控えなければいけないのが残念ですが、早くまた、傍聴ができる日が来ることを楽しみにしておりました。大変な御時世ではありますが、関係各位の皆さま、お身体にご留意していただきたいと思います。

生との一般会議では、生徒会メンバーのしつかりした質問。また議員の方々と、真剣に北島町を良い町にしようと議論を交わしている所を見ることができました。私は、長年、小学校のPTA会長をさせていただいた時に、色々な町の会議に出席させていただ

いたり、知り合った議員の方々と話しかけていました。実際に傍聴してみると、様々な質問・答弁・再問。また中学

文責・文教厚生常任委員会
委員長 佐々木紀子

議会広報編集特別委員会では、読者の方からのご意見・ご感想を募集しております。下記の募集要項により手紙、FAX、意見箱（北島町役場3階・議会事務局前）へお寄せください。

募集要項

・氏名・住所・連絡先
・本文400字以内

北島町お問合せフォーム
<http://www.town.kitajima.lg.jp/inquiry/>

